2015年新たなご提案

米良新聞 75

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。

今年は１０回目のオリンピックの年を迎えます。米良企業グループ４年に一度のオリンピックと言えばご存じの方も多いことと思います。

まだ詳細は発表しておりませんが、お客様に楽しんで頂ける企画を全力で考案中です。是非是非お楽しみにお待ちいただきたいと存じます。

さて、昨年は太陽光発電設備に苦しんだ年でありました。九州電力の突然の受付中断や技術検討がなかなか進まないといった事から多くの事業者に大きな遅れが生じました。九州電力は今月にも受付を再開すると言っていますが、その方向性は未だ不透明です。引き続き詳細が分かり次第、皆様へ情報をお届け致します。

太陽光モジュール洗浄！降灰地区から注目集まる

株式会社エコタウン宮崎

九州は阿蘇山・硫黄谷・新燃岳・桜島など活火山に囲まれ、その活動は近年活発になっています。太陽光は降灰があると発電に大きな影響があり、事業者にとっては大きな損失となります。弊社はそのことを心配して昨年より宮崎市内の業者に相談して参りました。

セルスイーパーウォーカーズ

太陽電池の表面の多くはガラスで形成され、長年そのままにしていると、ほこりや油膜などの蓄積でセルまで太陽光が届き難く発電劣化の原因にもなります。特に角度のない斜面に設置している太陽電池は要注意です。

また、降灰のある地域では深刻な問題です。弊社ではこうした問題が南九州地区を中心に出ることを予測し、昨年はじめより、株式会社エコタウン宮崎様へ相談して参りました。

そうして開発されたのがセルスイーパーウォーカーズです。早い・きれい・長持ちの３拍子が揃い、今、多方面から注目を集めています。

弊社は太陽光発電設備のメンテナンスの一環として事業の取り組みを考えています。詳細につきましては家電部までお問い合わせください。

世界初!!太陽光パネルのセミオート洗浄装置

Cell Sweeper《ウォーカーズ》WalkerZ®

太陽光パネルの洗浄に特化した作業の手法を確立！
開発した
太陽光パネルセミオート洗浄ロボットWalkerZ®は
国内特許出願中＆世界特許出願中！

業務用エコキュート

今や住宅用エコキュートの普及台数は４５０万台を超えています。ガスやボイラーといったものから比較して格安で済むことから、イニシャルコストはかかっても投資回収できることが広まったからであると考えられます。

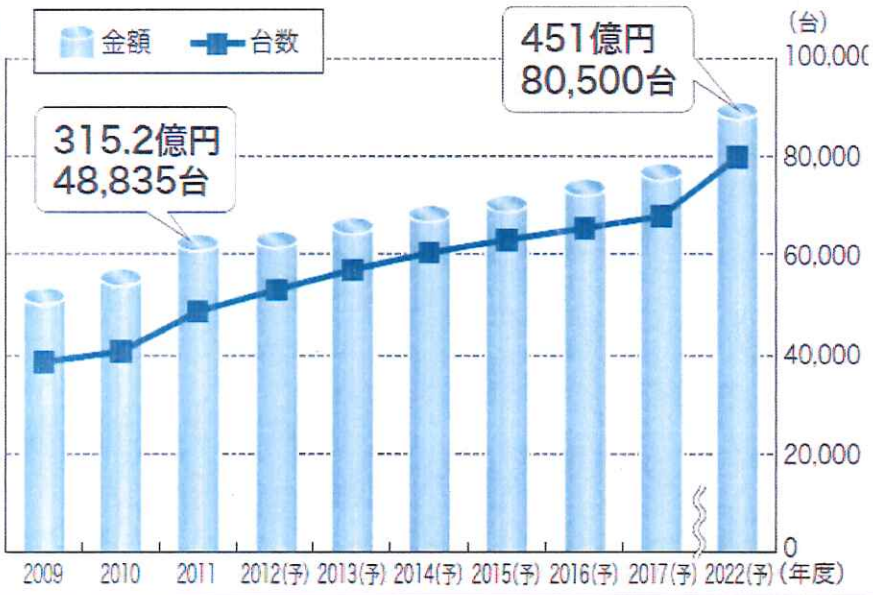
今年、弊社ではこれを追うように業務用エコキュートの販売を強化していきます。

まだまだ普及拡大の糸口は見えませんが、住宅用と同様に今後徐々に広まっていくものと考えています。

まず市場動向予測を見てみましょう。

■業務用給湯機※の市場規模推移と将来予測 ①

※ヒートポンプ給湯機、温水ヒーター、ガス燃焼式給湯機 等



次にどういった施設へ提案を行うのかを見てみましょう。

■業務用給湯機の用途別市場規模予測（熱量ベース） ②

	2011年度(kW)	2022年度予測(kW)	伸長率(%)
ホテル・旅館	1,314,170	1,700,000	129.4
温泉・温浴施設	509,750	550,000	107.9
病院	466,020	700,000	150.2
福祉施設	1,624,730	2,650,000	163.1
飲食店・店舗	192,450	300,000	155.9
給食センター	361,650	380,000	105.1
ゴルフ場・スポーツ施設	358,050	400,000	111.7
その他	1,090,630	1,220,000	111.9
合計	5,917,450	7,900,000	133.5

資料①②＝矢野経済研究所

宿泊施設と福祉施設だけでも期待できる市場になります。この業務用エコキュートのランニングコストの最大の魅力はリースです。経費＋メンテナンス費＋ランニングコストの低減で、負担なくリースを合計してもボイラーやガス給湯器のトータルコストよりも低くなるということです。

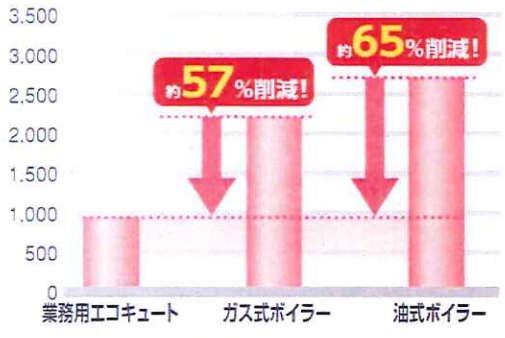
おいしいお湯が文句の付けどころのないほどに環境にも優しくお願いいたします。

家電部　伊豆元　政吾

資料＝三菱電機

大気から吸収した熱を利用してお湯を作る。

＜メリット＞
・火を使わないので安全。
・ヒートポンプ方式により、ランニングコストは安くなる。
・メンテナンスが容易。
・CO2排出量を抑制できる。

＜デメリット＞
・貯湯槽が大きくなる。
・イニシャルコストが高い。
・電力デマンド値を上げる可能性?

■年間ランニングコスト比較（千円/年）